

連絡事項

- ・一部の幹事の方はメールアドレスを携帯電話のアドレスとしており、スパム対策として登録アドレス以外からの返信を受け取らない設定にしている方がいらっしゃるようです。そのような方は、メーリングリストのアドレス (ueda_kanji@yahoogroups.jp) からのメールを受け取る事ができるようにしていただくと助かります。

このサイトについて

上田先生懇親会の幹事会向けのサイトです。外部からのリンクは張っておりませんので、検索エンジンが見つかるまではクローズドなサイトになっております。

幹事会代表と事務局

- ・代表
 - ・長島敏樹 (1981 卒上田ゼミ第 1 期)
- ・事務局
 - ・安形輝 (1993 卒) agata@asia-u.ac.jp
 - ・石田栄美 (大学院)

第一回幹事会

- ・日時
 - ・2012 年 6 月 30 日 18 時
- ・場所
 - ・慶應義塾三田キャンパス 社中交歓 萬來舎 会議室
 - ・<http://www2.jukuin.keio.ac.jp/banraisha.html>
 - ・受付で言えばわかるかと思いますが、わからない場合には「長島」の名前で予約していることをお伝え下さい。
 - ・食事を用意しております。

2012 年 6 月 30 日上田先生懇親会幹事会議事録

1. 長島さんの挨拶
2. 上田先生のご挨拶
3. 各期自己紹介
4. 懇親会についての話し合い

- ・議事内容
 - ・お知らせ・確認事項
 - ・幹事会を中心に懇親会を企画する。
 - ・主な連絡は ML 上で行う。
 - ・ゼミ生には、SLIS 三田会から連絡先を入手し、連絡する。
 - ・会計係

正：原田奈都子さん
副：安形輝さん

- ・基本方針として、幹事会で集合したときに、個人でかかった費用は各自負担とし（今回のお弁当は各自負担）、会場費は懇親会の全体予算から支出する。
- ・懇親会の日程
 - ・懇親会は、最終講義と同じ日に行う。
 - ・2月か3月の土曜日あたりを予定している（候補日として2/9と3/9がでている）。
 - ・幹事会からは3月のほうがよいという希望があった（お子さんの受験等があるた

- め)
- ・事務局が、最終講義の日程と合わせて上田先生と相談する。
- ・懇親会の会場
 - ・会場調整係は小泉公乃さん
 - ・会場は、三田キャンパスの中が一番よい、キャンパス内が無理な場合は三田の近くのホテル等を探す。
 - ・三田キャンパスは、教室は飲食できない。現実的なのは生協食堂である。ただし、料理が生協食堂であるということと古い。慶應アートセンターで懇親会ができないかも聞いてみる。
 - ・南校舎4階カフェテリアで150人規模のパーティをやったことがあるが、かなり無理があったため、避けたほうがよい。
 - ・三田キャンパス内が無理だった場合は、ホテル会場を探す。
 - ・ホテル会場として、セレスティン、三井倶楽部、私学会館（多々良さん）、品川グース（増田さん）、渋谷セルリアン（中瀬さん）などが候補としてあがった。かつこ内の方々は、知りあいなどがおり、交渉をお願いできそうな方々。
- ・予算
 - ・参加費、記念品などを含めて、1万円を超えないようにする。
 - ・学内でやるなら5千円以下、学外でやるなら1万円を下回り、できるだけ安い参加費にする。
 - ・予算は先に決めて、振り込みにするのがよいのではないか。
- ・ゼミ生への連絡方法
 - ・おおよその人数を把握したいので、できるだけ早い時期に声をかけ、参加の意思確認をする。
 - ・初回は郵送で連絡し、二回目はメールでのやりとりでもよいのではないか。
 - ・初回は片道のみ郵送にし、メールがある方はメールで返信していただく。メールが使えない方のみ郵送で返事をいただく。ウェブページなどを作成し、メールアドレスを登録してもらう方法などがある。
 - ・最初からメールアドレスがわかっている人に対しては、メールでの連絡のみでもよいのではないか
- ・記念品係
 - ・記念品係は森嶋桃子さん
 - ・当日懇親会に参加できなくてもプレゼントをできるようにする
 - ・懇親会に来る人**円、記念品のみの場合***円などにする（会費等は振り込みにしてもらう）
- ・懇親会での企画
 - ・司会は事務局
- ・企画1：写真上映（スライドショー）（担当：宮田洋輔さん）
 - ・ゼミ合宿集合写真、ゼミ関係のスナップ、個人的な写真（結婚式など）、上田先生の関係の写真など、上田先生とゼミ生がうつっているものを中心に写真を集め、会場で上映する。アルバムを作ってもよい。
 - ・上田先生からも、小さいころの写真などをいただけるかを聞いてみる（森嶋桃子さん）
 - ・参加者に写真の提供をよびかける。その際、いつ、何のときの写真か、誰がうつっているかなどの情報を添える。
 - ・デジタルデータはメールで送ってもらい、写真のみ場合は郵送してもらう
 - ・（写真は懇親会の会場でお返りする）
- ・企画2：先生の年賀状を展示する
 - ・過去の先生の年賀状を持っている人がいないか、呼びかけてみる。
- ・企画3：懇親会会場での様子を撮影する
 - ・集合写真を撮るのはどうか。
 - ・プロの写真家を頼み、アルバムを作るか。
 - ・スチールだったらお友達にたのめるかもしれない（多田亜矢子さん）
- ・その他
 - ・懇親会に上田先生のご家族をおよびするように声をかける。
 - ・上田先生が年賀状のやりとりをしているが、卒業生200名程度である。

コメント